

平成 19 年 11 月 2 日

各 位

会社名 ゼリア新薬工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 伊部 幸顕  
(コード番号 4559 東証第一部)  
問合せ先 取締役広報部長 森山 茂  
(TEL 03-3661-1039)

## H<sub>2</sub>受容体拮抗剤「アシノン<sup>®</sup>錠 75mg・150mg」の発売に関するお知らせ

当社が製造販売承認を取得し、本日、11月2日薬価収載されましたH<sub>2</sub>受容体拮抗剤「アシノン<sup>®</sup>錠 75mg・150mg」(一般名：ニザチジン)を11月9日より販売を開始いたしますのでお知らせします。

ニザチジンは、米国イーライリリー社(本社：インディアナ州インディアナポリス、会長兼CEO：Sidney Taurel)で開発されたH<sub>2</sub>受容体拮抗剤であり、米国では1988年に発売されました。本邦においては、当社が1990年に製造承認を取得し「アシノン<sup>®</sup>カプセル 150mg」の製品名で、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎の治療剤として、同年より発売しました。また、1997年には「アシノン<sup>®</sup>カプセル 75mg」を従来の適応症に加え、急性胃炎および慢性胃炎の急性増悪期の適応症を取得して発売しております。

今回の「アシノン<sup>®</sup>錠 75mg・150mg」は、多様化する医療ニーズに対応すべく、新剤型として2007年3月に製造販売承認を取得したフィルムコーティング錠です。

「アシノン<sup>®</sup>」の特長としては、酸分泌抑制作用に加え、消化管運動促進作用ならび唾液分泌促進作用を示します。

当社は、従来より医療用医薬品において開発から販売まで抗潰瘍剤を主力とした消化器領域を最重点分野とし、「アシノン<sup>®</sup>」の他、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック<sup>®</sup>顆粒 15% / D錠 75」、胃炎・潰瘍治療剤「マーズレン<sup>®</sup>-S顆粒 / ES錠」、便秘治療剤「新レシカルボン<sup>®</sup>坐剤」、大腸内視鏡前腸管洗浄剤「ビジクリア<sup>®</sup>錠」などを販売しております。特に「アシノン<sup>®</sup>」に関しては、2004年9月に米国イーライリリー社が保有する「アシノン<sup>®</sup>」の日本国内における商標権を含む全ての権利を譲受しており、今後、「アシノン<sup>®</sup>錠」の発売を契機にH<sub>2</sub>受容体拮抗剤市場のシェアをさらに拡大すべく積極的に営業展開を図っていく計画です。

詳細は製品概要を参照ください。

以 上

資料請求先：医薬マーケティング部 TEL 03-3661-0277  
ホームページ URL <http://www.zeria.co.jp/>

[製品概要]

- < 販売名 > アシノン<sup>®</sup>錠 75mg・150mg (Acinon<sup>®</sup>Tablets 75mg・150mg)
- < 一般名 > ニザチジン (Nizatidine)
- < 剤形 > 錠剤
- < 規制区分 > 指定医薬品
- < 日本標準商品分類番号 > 872325
- < 医薬品承認年月日 > 75mg: 2007年3月 150mg: 2007年3月
- < 承認番号 > 75mg: 21900AMX00529000 150mg: 21900AMX00530000
- < 薬価基準収載年月日 > 2007年11月2日
- < 薬価 > 1錠 75mg: 31.60円 150mg: 51.40円
- < 販売開始日 > 2007年11月9日
- < 製造販売元 > ゼリア新薬工業株式会社
- < 組成 > 有効成分 1錠中の成分・含量  
アシノン<sup>®</sup>錠 75mg: ニザチジン 75mg  
アシノン<sup>®</sup>錠 150mg: ニザチジン 150mg
- < 効能・効果 > アシノン<sup>®</sup>錠 75mg: 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎  
下記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期  
アシノン<sup>®</sup>錠 150mg: 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎
- < 用法・用量 > 胃潰瘍、十二指腸潰瘍  
通常、成人にはニザチジンとして1回150mgを1日2回（朝食後、就寝前）経口投与する。また1回300mgを1日1回（就寝前）経口投与することもできる。なお、年齢、症状により適宜増減する。  
逆流性食道炎  
通常、成人にはニザチジンとして1回150mgを1日2回（朝食後、就寝前）経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。  
下記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善  
急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期  
通常、成人にはニザチジンとして1回75mgを1日2回（朝食後、就寝前）経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
- < 包装 > アシノン<sup>®</sup>錠 75mg・アシノン<sup>®</sup>錠 150mg  
100錠（10錠×10）、500錠（10錠×50）、1,000錠（10錠×100）、  
1,000（バラ）、1,400錠（14錠×100）、3,000錠（10錠×300）

[製品写真]

